

1. 職員の派遣

県支部では、地震発生後直ちに災害救護実施対策本部を設置し、山形県内の被害状況の把握に努めるとともに、宮城・福島両県に職員を派遣し、情報の収集と救援活動の支援を行いました。

派遣期間	派遣職員		派遣先
3月11日～12日	先遣調査要員	職員2人	日本赤十字社宮城県支部
3月13日～16日	災害対策本部要員	職員1人	日本赤十字社福島県支部
4月8日～28日	医療救護班連絡調整員	職員2人	福島県会津保健福祉事務所
5月9日～15日	現地広報支援要員	職員1人	日本赤十字社岩手県支部

2. 医療救護班の派遣

県内9カ所の自治体病院に編成している赤十字医療救護班を順次派遣し、医療救護活動を展開しました。

派遣した救護班は30班、救護班員は134人にのぼり、1,923人の患者を診察しました。



石巻赤十字病院(3月12日)



救護班の出発風景(日本赤十字社山形県支部/3月15日)



山形県南陽市・旧中川中学校



福島県会津美里町・高田体育館



福島県会津坂下町・川西公民館



福島県会津美里町・本郷農村環境改善センター



福島県会津坂下町・会津自然の家



福島県喜多方市・志ぐれ亭

原発事故避難住民の警戒区域内への一時立入りの中継基地での救護活動(福島県南相馬市馬事公苑)



【救護班の活動状況】

	派遣期間	派遣赤十字救護班編成病院	派遣先		対応した患者数
1	3月12日～14日	山形市立病院済生館	宮城県	石巻赤十字病院	136人
2	3月15日～16日	鶴岡市立荘内病院	福島県	福島市	82人
3	3月18日～20日	北村山公立病院	福島県	会津若松市、会津美里町	262人
4	3月19日～20日	公立置賜総合病院	山形県	南陽市、長井市内避難所	69人
5	3月21日～23日	山形県立河北病院	福島県	会津若松市、会津美里町	131人
6	3月24日～26日	日本海総合病院	福島県	会津美里町	122人
7	3月27日～29日	米沢市立病院	福島県	会津美里町、北塩原村	89人
8	3月30日～4月1日	山形市立病院済生館	福島県	北塩原村	79人
9	4月2日～4日	北村山公立病院	福島県	猪苗代町、北塩原村	50人
10	4月5日～7日	山形県立河北病院	福島県	会津美里町	51人
11	4月8日～10日	米沢市立病院	福島県	猪苗代町、北塩原村	46人
12	4月11日～13日	山形県立新庄病院	福島県	会津若松市、会津美里町	25人
13	4月14日～16日	北村山公立病院	福島県	猪苗代町、磐梯町	64人
14	4月17日～19日	鶴岡市立荘内病院	福島県	猪苗代町、北塩原村	61人
15	4月20日～22日	山形県立河北病院	福島県	北塩原村	50人
16	4月23日～25日	日本海総合病院	福島県	会津若松市、会津坂下町	35人
17	4月26日～28日	公立置賜総合病院	福島県	会津若松市、喜多方市	35人
18	4月29日～5月1日	米沢市立病院	福島県	猪苗代町	64人
19	5月2日～4日	山形市立病院済生館	福島県	会津若松市	41人
20	5月5日～7日	北村山公立病院	福島県	会津坂下町、磐梯町	39人
21	5月8日～10日	山形県立河北病院	福島県	会津若松市、喜多方市	73人
22	5月11日～13日	山形県立新庄病院	福島県	会津坂下町	27人
23	5月14日～16日	米沢市立病院	福島県	会津若松市、北塩原村	54人
24	5月17日～19日	公立置賜総合病院	福島県	喜多方市、猪苗代町	63人
25	5月20日～22日	鶴岡市立荘内病院	福島県	喜多方市、猪苗代町	53人
26	5月23日～25日	日本海総合病院	福島県	猪苗代町	57人
27	5月26日～28日	山形県立中央病院	福島県	喜多方市、柳津町	45人
28	6月24日～26日	山形市立病院済生館	福島県	南相馬市	13人
29	10月7日～9日	公立置賜総合病院	福島県	南相馬市	5人
30	11月17日～19日	米沢市立病院	福島県	南相馬市	2人
					1,923人

派遣した救護班員の内訳

医療救護班	医師	看護師長	看護師	薬剤師	主事	計
	35人	7人	37人	23人	32人	134人

※ 救護班に連絡調整員として同行した、県支部・血液センター職員は、39人

この内、3名の血液センター職員(看護師)は、医療救護班看護師として活動しました